

リニューアル

目黒雅叙園 7・8階の客室改装が3月1日完成 エグゼクティブ ラウンジも誕生

目黒雅叙園（東京都目黒区）は、昨年より実施していた客室フロアリノベーションを間もなく完了。第一弾として昨年9月にオープンした7階24室に加えて、8階13室を3月1日にグランドオープンする。さらに宿泊客専用の「エグゼクティブ ラウンジ」も誕生。さらなる魅力とサービスの提供を図っている。

オープンする客室は全室スイート仕様。「和敬清心」（和＝和合・互いに楽しむという心、敬＝他を敬愛する心、清＝清潔・清廉、心＝目黒雅叙園のホスピタリティーの誓い）をコンセプトに、茶道のわびさびに代表される精神性、自然への思いや光の演出などを、現代のスタイルで反映させた。



新設されたエグゼクティブラウンジ

また、エグゼクティブ ラウンジは御影石などを用い、和をベースとした落ち着いた空間に、桜色のカーペットや桜のモチーフで華やぎをプラス。各時間帯でさまざまなサービスを提供する。

<ア>



110㎡の広さを有するコーナースイート

リニューアル

リーガロイヤルホテル広島 「Chinese Dining Ryu」を 4月1日リニューアルオープン

リーガロイヤルホテル広島（広島市中区）は、6階の「中国料理龍鳳」を2月19日に営業終了し、改装を施した後に新レストラン「Chinese Dining Ryu」（150席）として4月1日リニューアルオープンする。

Chinese Dining Ryu は、「調和」「融合」をコンセプトに、これまでの顧客層に加えて30～40歳代の女性を新

なターゲットに据える。

店内は上質でモダンな空間に改装。ガラスのエントランスを抜けた先には開放感のあるメインホールが広がり、中国山地の幻想的な景色にインスピレーションを受けたという幾重にも重なる天井の照明が華やかな空間を演出。夜はモダンなデザインの照明や庭の光が幻想的な非日常感を訴求するという。

料理はこれまでのクラシカルな中国料理に加えて、フランス料理や日本料理のエッセンスを加味したスタイリッ

シュなモダンチャイニーズも提供する。ランチメニューはメインを選んでもらい、前菜・サラダ・デザートはbuffetスタイルで提供する平日限定の「ランチ」2000円～、「コース」3500円～など。ディナーメニューは「モダンチャイニーズ」7128円、「コース」5346円など。

<ア>



「Chinese Dining Ryu」の店内イメージ

オープン

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル セルフサービス形式の新レストラン 「ガレリアカフェ」が2月1日登場

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル（千葉県浦安市）は2月1日、本館1階に新カジュアル・ダイニング「Galleria Café（ガレリアカフェ）」（186席）をオープンした。

同店は、セルフサービスのフードコートスタイルを採用し、気軽に利用できるカジュアルな雰囲気ポイント。利用方法は利用客自身が好みの場所に席をと

り、キャッシャーで事前精算の後、料理ができたカウンターに利用客が取りに行くシステム。営業時間は7:00～24:00のオールデイで、宿泊客の朝食やランチ、ディナーのほかパーク帰りの軽めの夜食にも対応する。外来の利用や、テラス席は愛犬同伴でも利用できる。

メニューは、朝食は日替わりの卵料理やザ・ブレイクファスト・ボード（コ



ガレリアカフェ店内イメージ

ンチネンタルブレイクファストbuffet)、ダッチベイビーパンケーキ、おかゆなどを用意。ランチ・ディナータイムにはボリューム満点のガレリアバーガーや、ナシゴレン、パーコー麺、カレーなどアラカルトメニューを提供する。<ア>

オープン

グローバルエージェンツ 札幌にロッジの世界感を再現した 「ホテルアンwind」を開業

ソーシャルアパートメント事業を主力とする(株)グローバルエージェンツ（本社・東京都渋谷区）は2月4日、札幌市に「HOTEL UNWIND（ホテル アンwind）」をオープンした。同ホテルは既存の「ホテルクレール札幌」の土地

分に位置。同社が運営するホテルとしては東京、沖縄に次ぐ3棟目となる。

ホテルのテーマは「ロッジ」だ。1階ロビーには薪ストーブを配し、薪をくべたり薪割り体験も可能。10Fの「BAR IGNIS」は宿泊ゲストのたまり場として夕刻はワインをサービス、夜はバーとして営

【ホテルアンwind概要】

所在地：北海道札幌市中央区南8条西5-289 / 敷地面積：457.26㎡ / 延べ床面積：1772.26㎡ / 構造・規模：RC造、10階 / 営業施設：客室47室、レストラン、ルーフトップバーほか



ウッディな客室(ファミリースイート)



薪ストーブを設置したロビー

事業計画

エフ・ジェイ ホテルズ くつろぎと眠りを追求する 「ホテルフォルツァ」を 2019年札幌・大阪に新規出店

(株)エフ・ジェイ ホテルズ（本社・福岡県福岡市）は、2019年春に「ホテルフォルツァ札幌駅前（仮称）」、同年夏には「ホテルフォルツァ大阪北浜（仮称）」を新規出店することを発表した。

ホテルフォルツァは、「必要なものを必要なだけ贅沢に配した、くつろぎと眠りを追求

する宿泊重視型のスマートホテル」をコンセプトに展開。現在は大分・博多（筑紫口）・博多駅博多口・長崎に出店しており、九州エリア以外へは初進出となる。

ホテルフォルツァ札幌駅前（仮称）は、JR札幌駅南口から徒歩約4分、地下鉄東豊線「さっぽろ駅」13番出口より徒歩約2分という至便なロケーション

に、約200室規模のホテルをつくる

【ホテルフォルツァ大阪北浜（仮称）概要】

所在地：大阪市中央区今橋2丁目 / 敷地面積：822㎡ / 室数：約200室 / 事業主：中江産業(株) / 設計：(株)山下設計 / 施工：未定 / デザイン：(株)バジック

【ホテルフォルツァ札幌駅前（仮称）概要】

所在地：札幌市中央区北3条西2丁目 / 敷地面積：894㎡ / 客室数：約200室 / 事業主：福岡地所(株) / 設計：(株)山下設計 / 施工：未定 / デザイン：(株)カッシーナ・イクスシー



ホテルフォルツァ長崎デラックスダブルルーム

セミナー

レ・クレドール ジャパン/日本コンシェルジュ協会 100名以上のコンシェルジュが 参加した共催セミナーを開催

1月18日、コンラッド東京（東京都港区）にてレ・クレドール ジャパンと日本コンシェルジュ協会の共催セミナーが開催され、4時間半にわたるセミナーでは100名以上の両団体の会員コンシェルジュが熱心に耳を傾けた。

冒頭のあいさつはニール・マッキネス氏（コンラッド東京 総支配人）、田嶋益美氏（レ・クレドール ジャパン プ

レジデント）が務めた。その後「ウォルドルフ アストリア ニューヨーク」のチーフコンシェルジュであるマイケル・ロメイ氏が講演。「日本はインバウンドゲストが急増しており、2020年のオリンピック開催に向けて、さらなるコンシェルジュのレベルアップが不可欠だ」と述べた。

また、近年増加しているソーシャルネットワークサービス（以下SNS）の普及に伴うトラブルの増加について、「SNSを利用する際には内容、スベリ

予定。事業主は福岡地所(株)。設計は(株)山下設計、デザインは(株)カッシーナ・イクスシーが手掛ける。

また、ホテルフォルツァ大阪北浜（仮称）は、大阪市の各線「北浜駅」徒歩約1分に約200室規模のホテルを計画。事業主は中江産業(株)。設計は(株)山下設計、デザインは(株)バジックが手掛ける。<ア>

ング、文法の正確さはもちろん、スラングなどの使用にも十分注意する必要がある。特にいかなる場合でも非難や中傷を伴うメッセージを発信してはならない。もちろんゲストの名前、個人的なエピソード、写真などを掲載すべきではない」と注意喚起を促した。

<義>



セミナーにて講演するマイケル・ロメイ氏